

令和8年度 儀礼文化学会催しものご案内

🌸 儀礼文化セミナー・その他 🌸

「儀礼文化セミナー」は、生涯学習講座カリキュラムの本科実修教科の各単元課目を学びます。

- 見学会や体験学習などを行います。
- 開催日時や会場の詳細は、各セミナーの参加希望者にご案内をお送りしますので、ご確認ください。
- 日時・内容などが変更になる場合があります。

開催日	単元課目	セミナー名・内容	講師	会場	定員・参加費
①6月28日(日) ※定期大会と同時開催	【美の文化】 礼法	袴着の祝い 数え五歳の時に袴着の祝いが行われる。袴は明治時代まで和服の礼装として必ず履くものでした。五歳児に大人の礼装である、袴をつけさせて、子供の知識欲を満足させ、更に頭の良い子に育つように祈った祝いの儀式です。	弓馬術礼法 小笠原教場 宗家 小笠原 清忠	明治記念館 (東京都港区)	定期大会 と兼ねる
②7月12日(日)	【くらしの文化】 生活工芸	奇跡の焼き物拝見 日ノ出窯・岩崎政雄の集大成である奇跡の焼き物「龍爪梅花皮」の制作背景をご紹介します。土・釉・炎が偶然重なり立ち現れる独自の景色。その成り立ちや制作工程、作り手として大切にしてきた姿勢について、作品を通してわかりやすくお伝えします。	日ノ出窯 岩崎 政雄	明治記念館 (東京都港区)	50名 3,500円
③9月13日(日)	【美の文化】 フラワーアレンジメント	季節のフラワーアレンジメント —ミニ講話付きワークショップ— ご披露宴で使用される花のトレンドや選び方を解説するミニ講話を交え、季節の生花でフラワーアレンジ制作します。完成した作品はお持ち帰りいただけます。	明治記念館 フラワーデザイナー 安藤 典宣	明治記念館 (東京都港区)	40名程度 5,500円
④10月24日(土)	【こころの文化】 諸宗教	横浜 関帝廟・媽祖廟の参拝と見学 横浜 関帝廟・媽祖廟の参拝を通して、祠廟における祈りの形と心を学びたいと思います。日本の神社やお寺とは少し違った作法も体験できると思います。	國學院大學 教授 浅野 春二	関帝廟 媽祖廟 (神奈川県横浜市)	30名 3,500円
⑤令和9年 1月24日(日)	【美の文化】 歌舞伎	歌舞伎鑑賞 国立劇場主催の新春歌舞伎を鑑賞します。演目未定。	国立劇場	未定	30名 参加費未定

■関西支部定期学術大会

12月に松尾大社(京都市)で開催の予定です。関西地区の会員はもとより、ご興味ある皆さまのご参加をお待ちしております。本紙「儀礼文化ニュース」と同封した「儀礼文化学会催事申込書」の関西支部大会に○印をつけてご投函ください。

詳細につきましては、決まり次第お伝えいたします。

- ◎開催日時 12月12日(土)
- ◎会場 松尾大社 (京都市西京区嵐山宮町3)
※阪急電鉄嵐山線「松尾大社」駅下車徒歩3分

■儀礼文化研究会

儀礼文化研究会は、会員による儀礼文化に関する学術的な研究発表の場です。内容は未発表のものに限ります。発表を希望される方は、事務局までお知らせください。発表者・発表題目は決まり次第、学会ホームページ上でお知らせいたします。

- ◎開催日時 未定
- ◎会場 儀礼文化学会研修室(事務局2階)
※オンラインにて開催する場合もございます。
- ◎参加費 500円(当日徴収いたします) ※どなたでも参加できます。

令和8年度 儀礼文化学会催しものご案内

🌸 儀礼文化講座・定期大会 🌸

「儀礼文化講座」は、儀礼文化を体系的に学習するために、生涯学習講座カリキュラムに基づいて開講します。本講座は本科学修教科の各単元課目を学びます。

- 時間 開催日の14:00～16:00 ※受付開始13:00 (開始15分前までに受付を済ませてください)
- 会場 儀礼文化学会 研修室 ※第6回は院友会館で開催いたします。受講される方にはご案内をお送りします。
- 受講料 全8回:20,000円…第1回講座(5月10日)開催時に納入してください。
1講座:3,000円…受講する講座の開催時に納入してください。
※講座によって、教材費を別途徴収させていただく場合があります。

開催日	単元課目	講座名・内容	講師
①5月10日(日)	【概論】 儀礼文化論	日本の四季と儀礼文化、一生と儀礼文化 日本は、春から始まる四季による一年の周期で暮らしがめぐっており、すべての人が歳を重ねてゆく。一年の周期、一生の時間から、冠婚葬祭を中心に、贈答のあり方などに注目して、日本の儀礼の特色を考えてゆく。	国立歴史民俗博物館 教授 松尾 恒一
②6月14日(日)	【美の文化】 香道	香と和歌の関係 日本文化の中心には和歌がある。いにしへの名人の詠んだ様々な和歌をもとにし、各種日本文化に彩が加わる。そのような和歌と香道の世界の関係についての話。	香道御家流 宗家 三條西 堯水
③7月26日(日)	【くらしの文化】 有職故実	平安朝の白馬節会と松尾社の白馬神事について 「有職故実」の領域は甚だ広い。そこで、今年は午年につき、「平安朝の白馬節会と松尾社の白馬神事について」、国史の文献・平安文学・神事書等を見てゆきたいと思います。	京都皇典講究所 講師 京都國學院 講師 尾崎 俊廣
④10月10日(土)	【美の文化】 フラワーデザイン	『源氏物語』を彩る花 我が国を代表する古典文学『源氏物語』には多くの花や植物が登場します。平安時代中期の貴族がどのようにして花を儀礼に用い、またいかにして花を愛でたのかについて『源氏物語』を通して紹介し、古代の浪漫に思いを馳せます。	マミフラワー デザインスクール校長 考花学者(花文化・美学研究) 川崎 景介
⑤11月8日(日)	【美の文化】 茶道	秀吉の茶と宮廷儀礼 豊臣秀吉が、茶の湯を単なる趣味としてでなく、朝廷との交渉や自身の権威を正当化するために活用した側面を、宮廷儀礼として取り上げていきます。	大日本茶道学会 会長 田中 仙堂
⑥令和9年 1月11日(月・祝) ※院友会館で開催	【こころの文化】 神道	幸魂奇魂について—垂加神道と国学の神学から— 大己貴神(記・大国主神)が三諸山(三輪山)に勧請した幸魂奇魂について、山崎闇斎と本居宣長の神学を中心に考えてみたいと思う。	國學院大學 教授 西岡 和彦
⑦令和9年 2月14日(日)	【こころの文化】 道教	廟神の信仰と道教 台湾の事例によりながら、祠廟に祀られる神々の信仰と道教とのかかわりについて、儒教・仏教・民間信仰とのかかわりも含めて考えてみたいと思います。	國學院大學 教授 浅野 春二
⑧令和9年 3月7日(日)	【こころの文化】 諸宗教	神様と仏様の出会い 本講では日本の神々が仏陀に出会った当初を見直し、外来文化を受容して生活の風習に溶け込んでいった様相を神道学と仏教学の視点でみていきます。	武蔵野大学 講師 有働 智英

■定期大会

- 日時 6月28日(日)13:00～ 開始
- 会場 明治記念館 ●参加費未定 ●歓宴開催
- ◎本紙「儀礼文化ニュース」と同封した「儀礼文化学会催事申込書」の定期大会に○印をつけてご投函ください。
- ◎5月上旬に定期大会の詳細をご案内いたします。
- ◎ご案内に同封の振込用紙でご入金くださると、申し込みが完了となります。よろしく願いいたします。

院友会館をご利用下さい

國學院大學院友会

150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL:03-3400-7781
FAX:03-3400-7996
URL:https://kokugakuin.or.jp